



らびっとにゆうず VOL110 2006年3月24日号

発行：特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ（通称 アリスセンター）
TEL045-212-5835 FAX045-212-5826
E-MAIL alice@jca.apc.org http://www.jca.apc.org/alice

トピックス

■締め切りが迫ってまいりました。（～3/27 必着）

まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）事務局長候補者（常勤スタッフ）募集のお知らせ

※関心のある方々へお知らせいただきますよう、皆様よろしくお願ひします（転送歓迎）。

内容：アリスセンターは、1988年に発足した民間の中間支援組織です。神奈川県内の市民活動の情報収集・提供、調査研究、また市民活動に関する相談を受けているNPO法人です。

【募集職種】事務局長候補（常勤スタッフ）1名現場での試用期間（6ヶ月を予定）を経て、試用期間後、事務局長に就任していただく予定です。

【業務内容】事務の統括のほか、事業の企画推進、調査研究など。

【募集要件】25歳から40歳ぐらいまで。神奈川県在住者または着任後居住することが望まれます。

【勤務開始】2006年4月26日（水）を着任日とします。ただし相談に応じます。

【勤務時間】月～金の10：00～18：00、夏期休暇、年末・年始休暇あり。土・日曜日や時間外勤務があり、その場合は代休をとることとします。

【勤務場所】アリスセンター [地下鉄みなとみらい駅から徒歩10分、JR桜木町駅から徒歩10分]

【給与条件】試用期間月給20万円、試用期間後23万円。昇給あり。賞与あり。社会保険、労働保険あり。交通費（実費）支給。

【応募書類】3月27日（月）必着で以下の書類を郵送あるいはメールで、お送りください。なお、メールの場合は件名を「スタッフ応募」としてください。1. 履歴書、2. 志望理由書：これまでの市民活動に関わる経験や民間支援センターのあり方に対するあなたの考えを含め、志望理由をA4で2枚程度にまとめてください。

【選考方法】

- ・第1次：書類選考を行い4月5日（水）までに結果をご連絡します。
- ・第2次：書類選考に通った方は4月9日（日）10時にアリスセンターに集合していただき、グループディスカッション（午前）、面接（午後）を経て選考いたします。

<<履歴書郵送またはメール先（問い合わせ先）>>

〒231-0001 横浜市中区新港2-2-1-6FワールドポーターズNPOスクエア内アリスセンター 担当：川崎・川嶋

http://www.jca.apc.org/alice/ 電話：045-212-5835(平日10時～18時) FAX：045-212-5826 alice@jca.apc.org

■『知っておきたい NPOのこと2【資金編】』

内容：知っておきたいシリーズ第2弾。Q&A形式で読みやすいおススメの一冊です！ [A5判55ページ。定価500円（送料別180円）]

* 5つの資金ガイダンス

* NPO基礎知識Q&A【資金編】

- NPOの資金の種類…「団体に適した資金の選び方とは？」ほか
- 会費…「会費の種類とは？」ほか
- 寄付金…「寄付金に関わる税制について」ほか
- 助成金…「助成金情報の集め方」ほか
- 事業収入…「自主事業による収入とは？」ほか
- 融資金…「融資を利用する際のポイントとは？」
- その他…「会費・寄付金などの情報管理は？」

●編集・発行、販売：日本NPOセンター、まちづくり情報センターかながわ（アリスセンター）

※『知っておきたい NPOのこと』（オレンジ本：定価300円）も併せてご利用ください。

今日のアリス

汽車道の土手に植わっている桜が一輪、二輪と咲き始めました。

川崎：嶋田さんもうすぐ研修終了ですね。なんだかあつという間でしたよね。

米田：「今日のアリス」、最後のネタは大丈夫ですか？

嶋田（我孫子市インターン）：最後となるとプレッシャーですね。この欄は本当にたくさんの人が読んで下さっているの。。。

川しま：それだけ大変な思いをしたなら少しは痩せた…（嶋田のお腹を見てしみじみと）…わけはないか。

嶋田：太る一方です。

「今日のアリス」を担当するのも今号が最後（の予定？）。もうこれを書く機会がないと思うと寂しい気がします。この一年間、本当にたくさんの方から暖かいご指導、ご声援をいただきました。心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

いべんとあんない



基本的に新着情報のみをお知らせいたします。予定が変更される場合もありますので、イベントに参加される方は、必ず主催者に確認をお願いします。イベント情報をお寄せください。インターネットをお使いの方は、アリスのHPに情報掲載依頼欄があります。お使いでない方は、イベントのチラシをFAXしてください。

2006年3月25日(土) 第1部10:00~12:20、第2部13:30~17:00

『第3回横浜・海の森づくりフォーラム』

内容：～協働で行う横浜の海辺づくりの現状とこれから～地域の皆様との連携により 金澤の海は守られております。この連携のすばらしさを実感してください。

主催：金沢八景～東京湾アマモ場再生会議

会場：横浜市立大学 カメリアホール(金沢八景駅下車徒歩5分) 参加費：無料

2006年3月25日(土) 14:00~16:00

講演会 子どもを犯罪から守るために、いま、地域でできること

内容：横浜子育てサポートシステム事業による講演会です。子どもを犯罪から守るにはどうしたらよいのか、同じ地域に住む大人としてどうしたらよいのか、関心が高まっています。知識と備えて、被害を最小にしたり危険を回避することができます。ひとりひとりができることがきっとあるはず。「いのちを守る対策」を考えるきっかけにしてみませんか。

主催：横浜市社会福祉協議会・横浜市

連絡先：横浜市社会福祉協議会 横浜子育てサポートシステム TEL:045-201-2062

会場：横浜情報文化センター(みなとみらい線「日本大通り駅」すぐ)。締切：先着230名。

平成18年3月25日(土) 13:00~18:00

・3月26日(日) 9:30~16:00

市民共同発電所全国フォーラム2006 in かながわ

内容：過去3年間、関西地域で「市民共同発電所全国フォーラム」が開催されてきましたが、平成17年度は神奈川県内にて開催いたします。

○基調講演 テーマ「市民が推進する自然エネルギー普及」。講師：和田武氏(立命館大学教授) ○基調報告 温暖化に関するモントリーオール会議と日本の温暖化対策の現状。報告者 山岸尚之氏(世界自然保護基金ジャパン) ○分科会報告 第1分科会 市民ファンド型市民共同発電所について 第2分科会 市民出資型市民共同発電所について 第3分科会 行政との協働による環境教育目的の市民共同発電所 第4分科会 自然エネルギー推進を支える制度・仕組みについて。

主催：ソフトエネルギープロジェクト(045-681-3829)、市民共同発電所全国フォーラム2006inかながわ実行委員会

<http://www.netlaputa.ne.jp/~npo-sep/>

参加費：3,000円 一般の方も参加できます(交流会：25日18:30より会費4,500円)

会場：25日：地球市民かながわプラザ(あーすぷらざ)、26日：ヨコハマプラザホテル会議室・ヨコハマジャスト1号館会議室

2006年3月26日(日) 16:00~

原子力空母母港化 反対月例デモ

内容：空母反対月例デモ平和船団乗船もあり(午前中)

主催：非核市民宣言運動・ヨコスカ

連絡先：横須賀市本町3-14 山本ビル2f

TEL:046-825-0157

会場：京浜急行汐入駅前 ヴェルニー公園

2006年3月28日(火) 18:30~

劣化ウラン兵器禁止市民ネットワーク 結成2周年の集い

内容：劣化ウラン兵器禁止と被曝によって犠牲になっているイラクの子供たちへの医療支援を目的にネットワークを結成して2周年になります。湾岸戦争の7倍以上の劣化ウラン弾を米英軍がイラクへ撃ち込んだため、これからも子どもたちの白血病やガンが増え続け、ますます医療支援が必要になります。1. ビデオ上映 「アルモーメンホテルの子供たち」～がんと闘うイラクの家族 2. お話 ・ICBUW(ウラニウム兵器禁止世界連盟)の広島国際会議の成功に向けて。嘉指信雄さん(ICBUWアジア太平洋地域コーディネータ)、森瀧春子さん(NODUヒロシマ・プロジェクト事務局長)・劣化ウランで汚染されたバスの疫学調査について(報告) 振津かつみさん(ICBUW評議員) 3. 各団体からの活動報告と交流会

主催：劣化ウラン兵器禁止・市民ネットワーク

連絡先：東京都千代田区三崎町2-6-2たんぼ舎気付 TEL:03-3238-0056 FAX:03-3238-0797

参加費：1,000円(資料代と飲み物・おつまみ)

会場：神保町区民館(ひまわり館)

2006年3月28日(火) 10:30~12:30

川崎市説明会「障害者自立支援法で川崎のサー

ピスはどう変わるか

内容：川崎市の基本方向や現在考え進めていることの説明を中心に質疑応答を含めた説明会

主催：療育ねっとわーく川崎 TEL:044-930-0160

会場：エポック中原大会議室（武蔵中原駅下車すぐ）

2006年3月28日（火） 午後1時～4時30分

テレビドキュメンタリー アーカイヴ公開フォーラム

内容：『テレビドキュメンタリー アーカイヴ公開フォーラム 第1回』テレビドキュメンタリーは、私たちに「何を伝え残したのか？」「何を伝えられなかったのか？」「南ベトナム海兵大隊戦記」を見る会 ○1時～「追想ドキュメント 牛山純一さんを語る」上映○2時～「南ベトナム海兵大隊戦記 総集編」上映 ※1965年5月9日に日本テレビで第一部放送後、二部・三部が放送中止となった『南ベトナム海兵大隊戦記』（総集編）を上映。・参考文献『放送中止事件50年。テレビは何を伝えることを拒んだか』（メディア総研ブックレットNo. 10）

主催：川崎市市民ミュージアム、民放・関東シニアの会（03-3355-2785）

<http://home.catv.ne.jp/hh/kcm/>

会場：川崎市市民ミュージアム 1階 映像ホール

2006年3月28日（火）18:30～20:30

第3回かながわ協働推進会議

内容：NPO等と神奈川県とが協働に関する総合的な協議を行っている「かながわ協働推進会議」の第3回会議を開催します。今回の主な議題は、「会議の取組姿勢や目指す方向」「18年度の協議内容」です。どうぞ傍聴にお越しく下さい。

主催：神奈川県民総務課NPO協働推進室（担当：平野）TEL:045-210-3627

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/kenminsomu/npou/kyoudou-jigyuu/kyoudoujigyuu.htm>

会場：かながわ県民活動サポートセンター協働・交流スペース2（横浜駅西口5分かながわ県民センター11階）

2006年3月28日（火）18時30分～21時

話し合うことが罪になる共謀罪の新設に反対する市民と表現者の集い

内容：◆開会の挨拶◆国会議員◆特別アピール 木村まき（横浜事件第三次再審請求人）、矢野まなみ（移住労働者と連帯する全国ネットワーク）◆報告「共謀罪の危険性と国会の状況」海渡雄一（弁護士）◆パネルディスカッション 石坂啓（漫画家・予定）、大谷昭宏（ジャーナリスト）、斉藤貴男（ジャーナリスト）、篠田博之（『創』編集長）、森達也（TVディレクター・映画監督・作家）◆3分間アピール・諸団体から◆閉会の挨拶

主催：共謀罪の新設に反対する市民と表現者の集い実行委員会

連絡先：日本消費者連盟 TEL03-5155-4765、

『創』編集部 TEL03-3225-1413 参加費：500円

会場：文京区民センター3A集会室（地下鉄三田線・大江戸線春日駅「A2」出口0分、丸ノ内線後楽園駅「4B」出口5分）

2006年3月29日（水）10時～12時

事業説明会“元気づくりの支援拠点”の設置・運営者を募集します ～あなたの創造力で、商店街を中心とした地域経済を元気にしませんか！？～

内容：横浜市では、商店街とコミュニティビジネス事業者等、多様な活動団体を横断的に連携する、「元気づくりの支援拠点」を地域の中に設置し、商店街を中心とした地域経済全体の活性化を目指します。次の業務を実施条件とし、「設置場所」「事業提案」を募集します。

1. 事務所の開設及び運営 2. 業務内容・地域ニーズ及び地域資源（活動団体や人材等）の把握・商店街とコミュニティビジネス事業者等とのマッチング（事業提案に向けた定期会合開催等）・新規開業等の促進・商店街への事業提案と支援・HP作成やマスコミへの情報発信。

連絡先：横浜市経済局商業・サービス業課

<http://www.city.yokohama.jp/me/keizai/happyou/180316.html> TEL:045-671-3838

会場：松村ビル別館201号室（中区住吉町1-13）

2006年3月31日（金）10:30～16:30

ユニセフ子どもエイズセミナー2006春

内容：今回のセミナーでは、いろんなことをつうじて、みんなで一緒にHIV/エイズについて考えようと思います。日本ユニセフ協会大使のアグネス・チャンさんも応援にきてくれます！

●参加できる人：18歳までの子ども。つきそいの方はオブザーバー参加となりますが、ぜひお気軽におこしく下さい。

主催：日本ユニセフ協会広報室 TEL:03-5789-2016

<http://www.unicef.or.jp/index.html>

申込方法：FAX、Eメール、郵便で3月28日まで。

参加費：無料 会場：ユニセフハウス2階会議室（品川駅から徒歩7分）

2006年3月31日（金）10:30、13:30、18:00

「わたしの季節」映画会

内容：滋賀県にある重度の心身障害児施設「第二びわこ学園」を舞台にその入園者の姿を通して人が生きる意味を問うドキュメンタリー映画です。※2004年毎日映画コンクール『記録文化映画賞・長編』受賞 2005年文化庁映画賞大賞受賞。公演30分前開場。

主催：療育ねっとわーく川崎 TEL:044-930-0160

参加費：一般500円 中学生250円 障害のある方（付き添い1名を含む）250円 小学生以下無料

会場：川崎市高津市民館大ホール ノクティ211・12階（武蔵溝ノ口駅・溝の口駅下車徒歩2分）

2006年4月2日（日）午前11時より

「ゴメンだね！原子力空母 市民のまつり」

内容：原子力空母ノーの運動 市民のまつり” コンサート音楽・出店・軍港見学船・講演・トーク”

主催：原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会 <http://www.pasopit.co.jp/cvn/>

会場：横須賀 三笠公園

2006年4月2日（日曜日）10:00～17:00

Sandi-Kai [サンデーカイ]『大岡川のお花見』のお知らせ

内容：当サークルは横浜を主な活動拠点に、障害者・健全者の区別をせず、一緒に行事を企画し、様々なところへ出掛けています。障害をお持ちの方、お子さん連れの参加も大歓迎！

○集合場所 横浜駅西口高島屋正面入り口前の交番横、10:30お花見、10:30～車椅子1台+2名の3名一組での個別行動になります。昼食12:30～大通り公園で全員一緒に。話し合い、15:00～市民活動支援センター（桜木町）、解散17:00（健福センターに車椅子返却）

主催：Sandi-Kai [サンデーカイ]

連絡先：川口 090-6491-1449 締切：3月29日まで <http://www.geocities.jp/sandikaijp/index.html>

参加費：昼食費（お弁当）、交通費など

平成18年4月8日（土）13:45～16:00（開場13:15）

幕内秀夫氏講演会 in 相模原『じょうぶな子どもをつくる基本食』

内容：アトピー・喘息児の急増、糖尿病や高脂血症など生活習慣病の低年齢化…現代の病める子どもたちの健康を守るカギは日本の伝統食にあった！離乳食から学校給食まで、毎日の食生活を一緒に見直してみませんか？

主催：学校給食と子どもの健康を考える会・神奈川

連絡先：熊谷 chiaki.kumagai@nifty.ne.jp

<http://www8.ocn.ne.jp/~f-and-h/kyusyoku/>

参加費：前売り・予約800円 当日1000円

会場：ソレイユさがみ セミナールーム1「橋本」駅北口より徒歩2分（橋本サティ6階）

2006年4月8日（土）

ドキュメンタリー映画「ファッルージャからの証言」上映会&トーク

内容：お話 小倉利丸さん（富山大教員／アジア平和連合（APA）ジャパン／ピープルズプラン）

主催：戦争反対・平和の白いリボン神奈川

連絡先：中森圭子（TEI&FAX：045-788-0838）

参加費500円 会場：かながわ県民センター304号室

平成18年4月8日（土）10:00～12:00

参加（見学）者募集 和船「乙鞆丸（おっともまる）」の舟おろし

内容：横浜の海辺をより多くの人に実感してもらえよう、かつて船をこぎながら漁業をしていた

漁師さんに船のこぎ方を教わり海の話を知ることができたら、横浜の海もますます素敵な海になっていけるのではないかと思います。こうした気持ちに共感した有志が集まり出資してくれたことで、和船づくりが実現しました。和船は現代の名工としても有名な、宮城県唐桑の岩渕文雄棟梁が作って下さいました。この和船の舟おろしを行います。●主催者挨拶、来賓挨拶、棟梁挨拶・舟おろし（棟梁の指導でかつてのしきたりに則って行います。）・和船こぎ体験（船こぎの体験を行います。）・「那須の与一になりたい」（横浜市立大学弓道部）

12:00から有志で懇親会「岩渕棟梁を囲んで」を行います。会費は3000円程度を予定。

主催：横浜の海の和船を蘇らせる会（仮称）

連絡先：海辺つくり研究会 FAX:045-317-9072

<http://umibay.cocolog-nifty.com/blog/>

参加費：無料（懇親会に参加される方のみ有料）

会場：海の公園「海とのふれあいセンター」横浜市金沢区海の公園（管理センター内）。

2006年4月12日（水）19時～21時

「社会起業家セミナー<懇話会>」

内容：第2回丸の内《ビジネス・イノベーション》シリーズ【社会起業家ワークショップ】に先立ち、社会起業家による懇話会を行います。メディア、金融、行政、NPOでの変革を目指して、現場の一線で活躍している社会起業家の皆さんが集まります！！

テーマ：【ソーシャル・インパクトと個人の力】

スピーカー：中多広志（株式会社ベルロックメディア代表取締役）、金田晃一（大和証券グループ本社CSR室次長）、坂本忠弘（財務省、コミュニティファンド育成ステーション・アドバイザー）、谷津倉智子（株）ファニービー代表取締役、NPO法人さなぎ達理事）

主催：CAC—社会起業家研究ネットワーク

<http://cacnet.org/> 締切：40名。先着順

参加費：2,000円（学生1,000円）

会場：大手町ビル、三菱地所会議室（千代田区大手町1-6-1）

2006年5月12日（金）19:00、5月13日（土）

14:00・18:00（開演）

わたしたちの憲法劇

がんばれッ！日本国憲法

内容：1987年から、横浜で毎年憲法記念日の頃に、平和と憲法の大切さを訴えている市民ミュージカルです。今年で20回目になります。むずかしくなんかない、実はわたしたちの生活に身近な憲法について、お芝居と歌とダンスで表現しています。おじいちゃん、おばあちゃん、おじさん、おばさんから高校生、中学生、小学生まで幅広い年齢の人たちが、憲法や平和について考えながら参加しています。

主催：がんばれ日本国憲法上映実行委員会

連絡先：まさき法律事務所内 TEL:045-651-2667
<http://www013.upp.so-net.ne.jp/kenpo-2004/menu.htm>
参加費：一般2200円(当日2500円)、学割1700円(当日1800円)。障害者は学生と同額で入場可。
会場：神奈川県立青少年センターホール

平成18年5月27日(土)午後1時00分から4時30分
**第20回自治体学会・神奈川大会プレフォーラム
in横浜～自治体学会関東フォーラム～市民の
政府を創る～神奈川からつくる自治のかたち**

内容：年8月に自治体学会発祥の地・神奈川で開催される自治体学会全国大会のため、2005年10月に実行委員会を設置し準備を進めてきました。これまでの取組を踏まえながら横浜でプレフォーラムを開催します。「市民の政府」のありようについて議論できればと考えております。どなたでも大歓迎です。

◆フィールドワーク 午前10時横浜市開港記念会館玄関集合 正午解散予定(※事前申込先着30名参加費500円) ◆プログラム12:30 開場13:00 全体会(講堂)・開会あいさつ：三荒孝道さん(第20回自治体学会・神奈川実行委員会副委員長)・来賓あいさつ：松沢成文さん(神奈川県知事)・基調講演「市民の政府」は可能か(仮題)田村明さん(法政大学名誉教授)。14:10分科会(1)市民の政府の主権者～自治基本条例、マニフェスト、選挙改革、議会改革、(2)市民の自立 自治としての地域のガバナンス、(3)「県庁の星」は求められる公務員像か～公共の担い手のありようをめぐる、(4)アーバンデザイン行政の到達点～個性あるまちづくりを目指し、(5)かながわの自治体と基地 17:00。交流会(～18:30)

主催：自治体学会第20回大会・神奈川実行委員会
連絡先：神奈川県自治総合研究センター研究部
TEL:045-896-2932 soken.1119@pref.kanagawa.jp
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jigaku/>
参加費：2,000円。交流会参加費4,000円
会場：横浜市開港記念会館(交流会会場は英一番館：県民ホール6階)

2006年7月30日

横須賀市市制100周年記念市民主催事業「横須賀STREET STORY」

内容：プロアマ・年齢・国籍・ジャンル・身体へのハンデなどのあらゆる垣根を超え、音楽で繋がるう！という市民参加型野外音楽イベント。イベントに向け参加者を募集します。■路上演奏可能なミュージシャン(ハンディナー含) ■当日のボランティアスタッフ(横須賀市内在住者)

主催：NPO歌い人 TEL:046-856-5898(金子)
会場：横須賀ヴェルニー公園

2006年9月21日(木)～22日(金)

全国精神障害者団体連合会 全国大会

内容：○21日・基調講演 テーマ「降りていく医療～浦河町での実践から～」講師 川村敏明(総合病院浦河赤十字病院精神神経科部長)・分科会・交流会○22日・講演1 テーマ「降りていく商売」講師 清水義晴(未来デザイン研究所・えにし屋 主宰)・講演2「当事者の地域での商売の取り組みの報告とシンポジウム」コーディネーター：清水義晴。報告者及びパネラー(予定)：NPO法人サンネット青森(青森県)、NPO法人ホット悠(福島県)、有限会社 萌(鹿児島県)、べてるグループ(北海道)

主催：NPO法人全国精神障害者団体連合会 全国大会浦河大会実行委員会

連絡先：ぜんせいれん・浦河大会事務局 TEL&FAX 0146-22-9929 <http://www.zenseiren-urakawa.jp/>
締切：定員700人。大会参加・宿泊ともに数が制限があります。お早めにお手続きください。

会場：浦河町総合文化会館(北海道浦河郡浦河町大通3丁目52番地) 参加費：3000円

**ニューズレター(神奈川県内・
県外は初めてのものを紹介)**

2006.3.1

みずら通信 No.189

内容：精神疾病、借金に元夫から遺棄されたYさん。市の相談員、ケースワーカー、クレ・サラ相談、あんしんセンター各々の見事な連携で支える。

主催：かながわ・女のスペース“みずら”

TEL:045-451-3776 FAX:045-451-6967

申込方法：会員2,000円 賛助会員(県外の女性とすべての男性年会費)10,000円 郵便振替00230-7-64695かながわ・女のスペース“みずら”

2006.3.1

つぎの一步君 NEWS LETTER Vol.19

内容：NPOなんでも相談 NPO法人の理事は、労災保険に加入できますか？

主催：(特)ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
<http://www2.odn.ne.jp/npo-club> 043-303-1688

2006.3.10

**謹ボラ・働く人のためのボランティア情報誌
新創刊第8号**

内容：特集：ワンモアライフ勤労者ボランティア賞(※神奈川県を受賞…ワンモアライフ賞：上町商盛会商店街振興組合、ナイスサポート賞：三菱重工(株)横浜製作所、ナイスパートナー賞：横浜ふね劇場をつくる会) / 地域に探そ！お父さんの居場所/見たか！おやじの底力

主催：(財)さわやか福祉財団 勤労者マルチライフ支援センター TEL:03-5401-2188

<http://www.volunteer-net.jp/>

2006年3月15日

ぐらすレターNo. 4 8

内容：子どもが元気なまちづくりに来てください！
／予算学習会報告／商店街の跡継ぎたちVOL. 8
／中国残留邦人裁判傍聴記／学校の現場から
・卒業生のチラシまき体験記／

主催：ぐらす・かわさき TEL:044-922-4917

<http://www3.ocn.ne.jp/~grass-k>

申込方法：入会金1,000円(正会員のみ) 正会員／個人3,000円 団体5,000円 賛助会員一口5,000円 郵便振替口座00240-0-62185 ぐらす・かわさき

2006年3月発行

鎌倉パートナーズ 第38号

内容：指定管理者についての一考察／かまくら市民活動の日フェスティバルに向けて／登録団体見て歩き／NPOセンターフォーラム開催

主催：(特) 鎌倉市市民活動センター運営会議

TEL:0467-23-3000(2655) npo@chive.ocn.ne.jp

<http://www3.ocn.ne.jp/=npo-kama/>

2006年3月

自然観察 No. 295

内容：絶滅の危機に瀕している動物たち

主催：グリーンタフ神奈川県自然観察指導員連絡会

TEL:046-242-2844 fwkk0732@nifty.com

<http://www1.seaple.icc.ne.jp/murata/gtafu.html>

2006. Mar

2006. 3. 14

監視団ニュース No. 348

内容：基地・安保問題は国の専権事項か？岩国市の住民投票が問うたもの／新司令部はキャンプ座間に来るな／投稿：パンドラの箱、相模補給廠／厚木基地近況、P3Cが深夜飛行／厚木基地等工事入札一覧／投稿：日の丸君が代2006年春／投稿：滋賀の幼児殺害事件に思う／

主催：相模補給廠監視団 TEL:042-756-9460

申込方法：郵便振替00210-7-36542

2006/3

環境エネルギー館ワンダーシップ通信

Wonder Ship vol.21

内容：だんだん地球温暖化！？／だから、わたしたちの力で温暖化をストップさせよう！／このままだと化石燃料はなくなっちゃう？

主催：東京ガス株式会社環境エネルギー館

TEL:045-505-5700 <http://www.wondership.com/>

2006年3月20日

人権センターニュース No. 165

内容：「人権とは何か」を問う～新しくなったリバティおおさか～／第12期海外人権調査報告／脳性マヒ者の二次障害と障害者解放／「かながわ歴史教育を考える市民の会」主催3. 1 独立運

動記念集会報告／資料「鳥取県人権侵害九歳推進および手続きに関する条例」抜粋

主催：(社) 神奈川人権センター TEL:045-773-2250

<http://www.bekkoame.or.jp/ro/jinken/>

申込方法：1部200円

2006/3-4

JUON NETWORK VOL. 51

内容：連載「まちからむらへ むらからまちへ」次の世代によりより生活や自然環境を残したいと取り組むNPOや生産者をネットワークしている、「ローカル・ジャンクション21」を訪ねました。／第7期森林ボランティア青年リーダー養成講座／森林の英語楽校／

主催：(特) JUON NETWORK TEL:03-5307-1102

<http://juon.univcoop.or.jp>

申込方法：年会費4,000円 学生2,000円 家族2,000円 団体会員30,000円

2006年3月

うえい VOL. 93

内容：参加型福祉ケアマネジメント研究大会2005報告 地域福祉拡充のため、新たな連携をつくる

主催：神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会

TEL:045-662-4303 <http://www.wco-kanagawa.gr.jp>

申込方法：年間購読料2,000円

2006. 3. 1

市民活動のひろば No. 38 2005. 12月号

内容：自然と環境を守る！ 身近な野川から広がる繋がり／西多摩自然フォーラム「東京最後の里山の保全と活用を」／町田猛禽類調査プロジェクト「オオタカと人が共生する環境を」／埼玉西部・土と水と空気を守る会「自分たちの生活は自分で守る」／

主催：「市民活動のひろば」発行委員会

TEL:042-540-1663 antytama@mx15.freecom.ne.jp

申込方法：購読料 1年読者(年10回) 2000円／お試し読者(5回分) 1000円 郵便振替 00150-6-258984

平成18年3月10日発行

アクション・ガイド for young bolunteers VOL. 4

内容：一碗から一碗へ／私が発見した新たな一面／Let's try Volunteerism!／川が機を増やせ！／みんなでなろうワンピース オブピース／

主催：社会福祉法人中央協働募金会

TEL:03-3581-3846 <http://www.akaihane.or.jp>

2006年3月

ぴーすねっとにゅーす No. 213

内容：ライブドア事件と競争社会のゆがみ、そして高まるナショナリズム／ガンジー思想と私／非暴力連続講座16回憲法「改正」と男女平等／

もうひとつのグローバルゼー所をめぐりて
／生命の危険にさらされているイラク人医師
へ支援のお願い

主催：ピースネット企画 TEL:03-3813-6490
<http://www.jca.apc.or.jp/peacenet>

2006年3月

環境と文明 Vol.14 No31

内容：多様な働き方のすすめ／おカネに医師を持たせよう！／受託者責任と環境／持続可能な社会の実現に向けたDBJの取り組み／データで見る持続可能な社会／企業会員の集い／温暖化時代を生きる戦力～温暖化適応シンポジウム／

主催：(特) 環境と文明 TEL:044-411-8455
<http://www.neting.or.jp/eco/kanbun/>
申込方法：年会費9,600円(正会員個人)

2006.03

Share&Links 横浜市市民活動共同オフィスニュース Vol.12

内容：■共同オフィス入居団体がこの一年を振り返り語る「入居したからこそできたこと」「他の入居団体から影響を受けたこと」とは？ /2月25日「交流カフェdeはなそう会」レポート

主催：横浜市市民活動共同オフィス
TEL:045-641-0070 info@kyoudou-office.jp
<http://www.kyoudou-office.jp/>

2006.3.15

I*DO! 原発井戸端会議・神奈川ネットワーク・ニュース No.214

内容：大石元理事長、記憶にありませんを繰り返すが、物的証拠で真実が明らかに！ 「もんじゅ・西村裁判 第8回公判傍聴記 ミニコミ図書館・藤田／深刻なり「心臓欠陥」福島第一原発で、相次ぐ制御棒「破損」事故判明／

主催：原発井戸端会議・神奈川事務局
TEL:042-744-2706
申込方法：1部100円 年間購読料2,000円 振込口座
00200-6-57749 原発井戸端会議

書籍情報・報告書

2005年12月

まちづくりと市民参加Ⅷ 地域とまちづくり

内容：目次：第一章 対談「地域でまちづくりをするということは」、第二章 寄稿 地域からの報告「地域でまちづくりに取り組むということは」、第三章 報告2004年度まちづくり助成金事業、第四章 報告 2004年度アウトドアクラスルーム認定登録事業、第五章 報告 財団法人 まちづくり市民財団の新しい助成への取り組み

主催：(財) まちづくり市民財団 TEL:03-3234-2607
<http://home.interlink.or.jp/~machizkr/>

神奈川人権センター 人権ビデオシリーズ 「人権って、なあと」第11巻、第12巻

内容：神奈川人権センターでは人権NGOとして様々な活動に通じ、現実にある差別や人権問題を一緒に考え、実践的な問題提起をするという観点から、ビデオを制作しています。●第11巻「チャランケ」(アイヌ民族編)～アイヌと人権～(40分) ●第12巻「誰でもどこでも」(男女平等編)～男女平等を求めて～(40分)

主催：(社)神奈川人権センター TEL:045-773-2250
<http://www.bekkoame.ne.jp/ro/jinken/>
参加費：1本の場合30,000円(税・送料込)、2本以上(24,900円：1本につき、税・送料込)

助成金情報

受付期間：2006年2月1日～3月31日

「市民社会チャレンジ基金」第11期募集

内容：『市民社会』に向けた動きがいま全国のあちこちで芽を出し、広がっています。この基金は、そうしたそれぞれの生活の場で活動を始めようとしている意志ある人々を、資金面から助成するものです。●助成対象Ⅰ. 全国の女性・市民による政策提案を目的とする「ローカルパーティ」(地域政党)の立ち上げに必要な資金への助成。Ⅱ. 全国のローカルパーティや無所属の女性議員およびNPO(法人に限らず)が行うチャレンジ性のある政策開発に必要な資金への助成Ⅲ. 神奈川県内のチャレンジ性のあるNPO(法人に限らず)の立ち上げや活動に必要な資金への助成。ただし、経常経費への助成は行なわない。●助成金額の目安は以下のとおりです。・全国のローカルパーティ設立および政策開発に必要な資金への助成：50万円～200万円 ・神奈川県内のNPOの立ち上げや活動に必要な資金への助成：20万円～100万円

主催：神奈川ネットワーク運動
連絡先：「市民社会チャレンジ基金審査委員会事務局」(担当：秋山) TEL:045-651-2011
<http://challenge.kgnet.gr.jp/>
申込方法：詳しくはWebサイトをご覧ください。
締切：3月31日(消印有効)

平成18年度ニッセイ財団 高齢社会助成募集

内容：●募集の概要(詳細は応募要項をご覧ください)
Ⅰ. 実践的研究助成・助成対象(テーマ) 1. 高齢者の自立・ケア・自己実現・社会参加を追求する実践的研究 2. 高齢社会における地域福祉、まちづくりを追求する実践的研究 3. 痴呆性高齢者の予防からケアまでを追求する実践的研究・新規助成 5～6件程度・助成期間 平成18年10月から1年(2年継続可能)・新規助成額 1件当たり120万円程度(1年)・助成金総額 1600万以内(継続助成を含む)・応募締切 平成18年6月14日(水)

Ⅱ. 先駆的事業助成・助成対象(テーマ) 1. 高齢者の自立・ケア・自己実現・社会参加を推進する先駆的事業 2. 高齢社会における地域福祉、まちづくりを目指す地域社会システムづくり(の先駆的)事業 3. 痴呆性高齢者に関する予防からケアまでの総合的な先駆的事業・新規助成 2団体程度・助成期間 平成18年10月から1年半(2年半継続可能)・新規助成額 1団体当たり350万円以内(1年半)・助成金総額 2400万以内(継続助成を含む)・応募締切 平成18年5月31日(水) ●助成決定 当財団選考委員会にて選考の上、9月上旬の理事会で決定

主催：ニッセイ財団 高齢社会助成 事務局

TEL:06-6204-4013

<http://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/>

申込方法：「応募要項」「申請書」はホームページよりダウンロードするか、ニッセイ財団へご請求下さい。

募集・協力

応募期間：～2006年4月10日(月)

「市民セクターよこはま」事務局スタッフ(常勤)募集!

内容：◎業務内容 希望や業務経験等について相談の上、市民セクターよこはまの事務全般と、下記AかBのいずれかを 主な担当業務 とします。A：福祉サービス第三者評価に関する事業の事務全般。(評価調査者・評価調査を希望する施設や保育園等との連絡調整等) B：認知症ケアマネジメント(アセスメントシート「センター方式」)の普及・推進に関する事業の事務全般。(普及のための研修開催の連絡調整、書類作成等、ネットワークのための連絡調整等) ◎募集職種・人数 事務局スタッフ(常勤)計2名(主担当業務 A：1名 / B：1名) ◎募集要件 25歳から50歳ぐらいまで。社会経験3年以上、横浜市内在住者。社会福祉・保健に関する業務や活動、もしくは市民活動の経験者等で上記AかBのテーマや当会の活動に関心を持って取り組んで頂ける方。 ※専門知識・資格の有無は問いません。 ※5月中旬以降、勤務開始日は応相談。 ◎勤務場所・時間等 月～金の10:30～18:30をコアとするフレックスタイム制。夏期、年末・年始、有給休暇有。土・日・祝日勤務も多少あります。 勤務場所：市民セクターよこはま事務所 …横浜ワールドポーターズの6階の一角に、NPOスクエアというNPO同士で作った共同事務所があります。その一番奥にあります。【交通】みなとみらい線「馬車道」駅もしくは「みなとみらい」駅徒歩7分、JR・市営地下鉄「桜木町」もしくは「関内」駅 徒歩10分 ◎給与について 給与：(試用期間あり) 187,000円～209,000円 その他 携帯

手当、通勤手当(2万円程度まで)。社会保険、雇用保険あり。 ◎メッセージ 福祉サービス第三者評価事業や認知症ケアマネジメント(センター方式)の普及・推進活動をはじめ、様々な活動・事業をしています、その先にあるのは「誰もが自分らしく暮らせるまちづくり」。地域で活動する団体やテーマ型の市民活動団体のネットワーク組織ですので、団体同士の共通の悩みや課題解決、ネットワークに繋がる活動を行い、中間支援組織としても活動しています。(概要はホームページをごらんください) 私たちの活動に共感し、一緒に取り組んでくれる方、お待ちしております!

主催：(特活)市民セクターよこはま

担当：吉原・戸嶋045-222-2023(平日10:30～18:30)

<http://www.shimin-sector.jp/stuffdaiboshuu.html>

申込方法：以下の書類を郵送又はメールで送って下さい。メールの場合は件名を「スタッフ応募」として下さい。1.履歴書(必ず写真貼付)、2.職務経歴書(書式自由)、3.志望理由書(書式自由)～社会福祉・保健や市民活動に関わる経験等を含めて、志望理由を、A4で1枚程度に自由にまとめて下さい。

締切：4月10日(月) ※必着

開催日程：2006年4月26日～8月26日(全10回)

第2回丸の内<ビジネス・イノベーション>シリーズ【社会起業家ワークショップ】

内容：社会起業家(ソーシャル・アントレプレナー)養成を目的とした実践ワークショップを開催します。主な対象者は;①実際に独立・起業を目指す「起業家候補」の方、②企業・行政・NPOなどにおいて「社会的起業家精神をもって活動する」方が中心。女性の方の参加を歓迎します。 ※講師など詳しくはWebをご覧ください。

○開催日程：ワークショップ：平日19時～21時、

プレゼンテーション：土曜日午後○会場：大手町ビル内、三菱地所会議室(千代田区大手町1-6-1)○参加費：30,000円(*全回通しのみ)。

※3月末までにお申し込みの場合：25,000円)

○募集人数：20名(定員になり次第締め切り)

主催：メック情報開発(株)、CAC-社会起業家研究ネットワーク

担当：辰田 TEL:03-3214-9303 <http://cacnet.org>

申込方法：氏名、所属、連絡先、簡単な参加理由を明記しメールまたはFAX